

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

R4年11月29日

和泉市長 あて

団体名 休耕地Pプロジェクトダリア会

代表者名 樋渡 利成

所在地 〒594-1103
大阪府和泉市浦田町 315-2

電話番号 090-5670-2460

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	休耕地Pプロジェクト
申請コース	(1) 公益活動支援コース ■チャレンジコース □ステップアップコース (2) 地域活性化コース □地域活性化コース
事業費総額	_____ 400,000 円 (うち、対象経費 _____ 400,000 円)
支援金 交付申請額	_____ 100,000 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(はい)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	キュウコウチピープロジェクトダリアカイ		
団体名	休耕地Pプロジェクトダリア会		
団体の目的	この会は、和泉市の住人に対して、コミュニケーションの促進に関する事業を行い、地域の活性化休耕地の利用方法に係る問題の改善や解決をはかり、コミュニティの充実を目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-1103 大阪府和泉市浦田町 315-2		
	【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話	0725 (29) 0306	F A X 0725 (29) 0306
フリガナ	ヒワタシ トシアキ		
代表者氏名	樋渡利成		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※		電 話 0725 (29) 0306
	フリガナ ヒワタシ トシアキ		
	樋渡利成		F A X 0725 (29) 0306
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設 立 年 月	2021年 01月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	無	会員数	5人
メールアドレス	[REDACTED]		
ホームページ			
主な事業内容	浦田町での休耕地を利用し花卉栽培を行い、ドライフラワーなどを作成・技術者を育成し永続的に事業を行う 可能であれば地域コミュニケーションの促進のため子供にドライフラワーを地域に配る活動まで実施予定		
主な活動の実績	花卉栽培		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	休耕地Pプロジェクト
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等	
<ul style="list-style-type: none"> ・休耕地が多いこと（荒廃地が多い） ・地域のコミュニティがほぼなくなっていること <p>ダリアの栽培を行うことにより、地域の方が見にくる、会話が生まれる、またドライフラワーの配布を通してコミュニティのつながりが増すことにより、防犯意識の低下・老人の孤立化などを防ぐことができる。何より脆弱化している地域コミュニティの促進につながり明るい街づくりにつながる</p>	
② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果	
<p>コミュニティの活性化・休耕地を利用し小さいエリアから活性化させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休耕地を使った積極的な利用、花卉栽培により地域のコミュニティを活性化させることができる <p>→見にくる人が増え、会話が生まれることでコミュニティが活性化する。老人においては孤立が減り、防犯意識も増す（顔見知りがたくさんできる）。また、採れたダリアでドライフラワーを作成し、地域の方へ配布を行うことで活性化の一つのツールとする</p>	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。	
<ul style="list-style-type: none"> ・休耕地を利用した花卉栽培を行う。スタッフの育成を行うことにより永続的に他のエリアでも展開する。 ・ドライフラワーなどを作る技術を身につけプレゼントなどに用い、地域の活性化に繋げる。 	
③ 実施期間（日時）	202306-202312
④ 実施場所	まずはテストとして和泉市浦田町
⑤ 主な対象者	その校区内（まずテストとして浦田町の100世帯あたりを対象）
⑥ 参加予定者数	100世帯程度、配布者は10程度を想定

⑦ 告知方法	広報・チラシなどを想定しているが状況に応じて媒体は選定
5 事業スケジュール	
次期（月）	内容 202302 ダリア栽培・スタッフの育成（顧問付き） 202306/08 開花 202306-08 ドライフラワー作成 202309-12 配布予定
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	街が花卉（ダリア）で活性化できる（見にくる人・散歩する人が増える） 和泉市にもこんな楽しい活動をしていることを知ってもらえる（参加したい方がいれば参加OKとする） 休耕地の新たな活用方法を提案できる
② 継続性	一つのエリアにとらわれず広げていくことができる（そのためには育成は必須） 休耕地というものはどこにでもあるので波及可能 ドライフラワーが余った際などは事業活動に使うが今のところ予定はなし 収益はドライフラワー販売などの経費を当てる
③ 実行性	目的と効果については上で述べたとおり段階を経て規模を拡大できる事業 ダリア育成顧問、スタッフ、ドライフラワースタッフなど体勢については準備完了 補助額については持ち出しが多いが申請額については適正 三年間続けているスタッフのため安定した事業を行っている
④ 協働性	和泉市皆さんに参加いただける事業である（率先して進めたい方がいれば一緒に行くことも可能）もちろん花卉詰みなどもOK 市民との相互連携に適した事業である 子供から大人強いては老人まで参加可能
⑤ 公開性	市含め連携して情報発信を行う 多くの市民に関心を持っていただき参加いただける事業であります
⑥ 発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	ダリアを育てている休耕地はまずないです（日本初では初と思う）。 顧問についても日本で唯一の専門の顧問となる 日本の休耕地の利用に大きく貢献することができる

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：休耕地Pプロジェクト

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	100,000 円	和泉市市民活動推進支援金
事業収入		
自主財源	300,000 円	団体会計
合計	400,000 円	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	250,000 円	ダリア栽培講師謝礼（100,000 円） ダリア栽培協力謝礼（50,000 円） ドライフラワー作成講師謝礼 （50,000 円） ドライフラワー作成・配布協力謝礼 （50,000 円）
消耗品費	100,000 円	ダリア株費用
印刷製本費	50,000 円	チラシ作成費
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	400,000 円	
対象経費	400,000 円	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。